

## ディスコグラフィー掲載

### ディスコグラフィー【2018No.93】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：R. シュトラウス

曲名：交響詩《ツァラトウストラはかく語りき》第1曲夜明け他

演奏：ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮ウィーンフィル他

発売：Universal Music

No. : UCCG40079/89

概要：

MQA-CD と通常 CD がセットになったサンプル盤です。



#### 【収録曲】

##### DISC1 [MQA-CD]

1R. シュトラウス：交響詩《ツァラトウストラはかく語りき》～第1曲：夜明け / ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮：ヘルベルト・フォン・カラヤン [録音：1959年3月、ウィーン (デッカ音源)]

R. Strauss: Also sprach Zarathustra, Op.30: Prelude (Sonnenaufgang)  
2 ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調作品67《運命》～第1楽章 / ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮：カルロス・クライバー [録音：1974年3月、ウィーン (DG音源)]

Beethoven: Symphony No.5 in C minor, Op.67: 1. Allegro con brio  
3 モーツァルト：交響曲第40番ト短調 K.550～第1楽章 / ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮：カール・ベーム [録音：1961年12月、ベルリン (DG音源)]

Mozart: Symphony No. 40 in G Minor, K. 550: 1. Molto allegro  
4 ショパン：ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11～第3楽章 / マルタ・アル

グリッチ (ピアノ), ロンドン交響楽団 / 指揮: クラウディオ・アバド [録音: 1968年2月、ロンドン (DG音源)]

**Chopin: Piano Concerto No.1 In E Minor, Op.11: 3. Rondo (Vivace)**

5 ドヴォルザーク: 交響曲第9番ホ短調作品95《新世界より》～第2楽章 / ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮: ラファエル・クーベリック [録音: 1972年6月、ベルリン (DG音源)]

**Dvorák: Symphony No.9 In E Minor, Op.95, B.178 - "From The New World": 2. Largo**

6 マラー: 交響曲第5番嬰ハ短調～第4楽章 / シカゴ交響楽団 / 指揮: サー・ゲオルグ・ショルティ [録音: 1970年3月、シカゴ (デッカ音源)]

**Mahler: Symphony No.5 in C Sharp Minor: 4. Adagietto (Sehr langsam)**

7 ホルスト: 組曲《惑星》～第4曲: 木星 - 快樂をもたらすもの / ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮: ヘルベルト・フォン・カラヤン [録音: 1961年9月、ウィーン (デッカ音源)]

**Holst: The Planets, Op.32: 4. Jupiter, The Bringer Of Jollity**

DISC2 [通常 CD]

1R. シュトラウス: 交響詩《ツァラトウストラはかく語りき》～第1曲: 夜明け / ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮: ヘルベルト・フォン・カラヤン [録音: 1959年3月、ウィーン (デッカ音源)]

**R. Strauss: Also sprach Zarathustra, Op.30: Prelude (Sonnenaufgang)**

2 ベートーヴェン: 交響曲第5番ハ短調作品67《運命》～第1楽章 / ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮: カルロス・クライバー [録音: 1974年3月、ウィーン (DG音源)]

**Beethoven: Symphony No.5 in C minor, Op.67: 1. Allegro con brio**

3 モーツァルト: 交響曲第40番ト短調 K.550～第1楽章 / ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮: カール・ベーム [録音: 1961年12月、ベルリン (DG音源)]

**Mozart: Symphony No. 40 in G Minor, K. 550: 1. Molto allegro**

4 ショパン: ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11～第3楽章 / マルタ・アルグリッチ (ピアノ), ロンドン交響楽団 / 指揮: クラウディオ・アバド [録音: 1968年2月、ロンドン (DG音源)]

**Chopin: Piano Concerto No.1 In E Minor, Op.11: 3. Rondo (Vivace)**

5 ドヴォルザーク: 交響曲第9番ホ短調作品95《新世界より》～第2楽章 / ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮: ラファエル・クーベリック [録音: 1972年6月、ベルリン (DG音源)]

**Dvorák: Symphony No.9 In E Minor, Op.95, B.178 - "From The New**

**World": 2. Largo**

6 マーラー：交響曲第 5 番嬰ハ短調～第 4 楽章 / シカゴ交響楽団 / 指揮：サー・ゲオルグ・ショルティ [録音：1970 年 3 月、シカゴ (デッカ音源)]

**Mahler: Symphony No.5 in C Sharp Minor: 4. Adagietto (Sehr langsam)**

7 ホルスト：組曲《惑星》～第 4 曲：木星－快樂をもたらすもの / ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 / 指揮：ヘルベルト・フォン・カラヤン [録音：1961 年 9 月、ウィーン (デッカ音源)]

**Holst: The Planets, Op.32: 4. Jupiter, The Bringer Of Jollity**

以上について、MQA-CD のデコード機能を持っていない LHH-1001 で再生し、通常 CD との聴き比べを実施しました。

MQA-CD は細かい音が出て切れ味もよいのですが、エッジが効きすぎ、かつ高域にバランスが偏ったような音がします。それ故、MQA-CD のデコード機能を持っていないプレイヤーで再生する限りは利害得失の双方があって、判断に苦しむところと言えます。機会を見て MQA のデコード機能を有するシステムで聴いてみたいと思います。

以上